



2023年2月9日

各 位

会社名 **ビジネスエンジニアリング株式会社**
 代表者名 取締役社長 羽田 雅一
 (コード番号 4828 東証プライム)
 問合せ先 専務取締役 別納 成明
 電 話 03-3510-1600

2023年3月期 通期業績予想（上方修正）および 配当予想（増配）の修正に関するお知らせ

2022年11月11日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想および1株当たり配当予想につき、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 通期業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,900	3,000	3,000	2,100	175.00
今回修正予想 (B)	18,300	3,200	3,200	2,290	190.84
増減額 (B - A)	400	200	200	190	
増減率 (%)	2.2%	6.7%	6.7%	9.0%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,760	2,412	2,443	1,643	137.46

(2) 個別業績予想

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,500	2,540	1,780	148.34
今回修正予想 (B)	17,900	2,730	1,960	163.34
増減額 (B - A)	400	190	180	
増減率 (%)	2.3%	7.5%	10.1%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,403	2,088	1,414	118.26

(注) 2022年6月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(3) 修正の理由

製造業の堅調な情報化投資が続くもとで、第3四半期累計期間の売上高・利益が計画を上回ったことから、通期の売上高と利益は前回業績予想を上回る見込みです。

通期連結業績予想は、売上高 18,300 百万円（前回業績予想比 400 百万円増）、営業利益 3,200 百万円（前回業績予想比 200 百万円増）、経常利益 3,200 百万円（前回業績予想比 200 百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益 2,290 百万円（前回業績予想比 190 百万円増）となる見込みです。

通期個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様の理由により、売上高 17,900 百万円（前回業績予想比 400 百万円増）、経常利益 2,730 百万円（前回業績予想比 190 百万円増）、当期純利益 1,960 百万円（前回業績予想比 180 百万円増）となる見込みです。

通期業績は売上高・利益ともに過去最高を更新する見込みです。

2. 2023年3月期 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年11月11日 公 表)		39円00銭	60円00銭
今 回 修 正 予 想		43円00銭	64円00銭
当 期 実 績 (2023年3月期)	21円00銭		
前 期 実 績 (2022年3月期)	35円00銭	49円00銭	84円00銭

(注) 2022年3月期の配当実績は、2022年6月1日効力発生の1対2の株式分割前の配当金となります（株式分割考慮後年間配当金 42円00銭）。

(2) 修正の理由

当社は、当社を取り巻く事業環境の見通し、業績見込み、当社の財務体質等を総合的に勘案して、株主への利益還元に努めております。

株主還元は、配当金の支払いにより行う方針であり、安定的な配当の継続に努めるとともに、連結配当性向が中長期的に30%を上回るよう努めることを基本的な方針としております。

2023年3月期の期末配当予想につきましては、上記の基本的な方針と通期業績見込み等を勘案し、直近の期末配当予想1株につき39円に対し4円増配し、1株につき43円に修正いたします。

これにより、2023年3月期の年間配当金は1株につき、前回予想の60円から64円となり、前期実績84円（1対2の株式分割考慮後42円）に対し実質的に増配となり、8期連続増配、過去最高となる見込みです。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。